

令和6年度 菊池市立旭志小学校グランドデザイン

菊池教育事務所 「夢を実現し 未来を創る 菊池っ子の育成」
～誰一人取り残さない菊池の教育～

菊池市教育委員会 「郷土が人を育み人が郷土を育む 文教のまち菊池」

学校教育目標

「ふるさとを誇りに思い、夢に向かってみんなで伸びゆく旭志っ子の育成」

めざす学校像

- 児童が、安心して学ぶことができる学校
- 保護者が、安心して通わせることができ、「旭志小に通わせてよかった」と感じる学校
- 職員が、安心して働くことができる学校
- 家庭・地域との連携・協働を通して信頼される学校

めざす児童像【育てたい力（資質・能力）】

- やさしく：自分も、なかまも大切にし、いじめや差別をなくす力を持った子ども
- げんきに：体や健康に関心をもっていきいきと活動し、自他の命を大切にする子ども
- しんけんに：自分の目標を持ち、なかまと力を合わせて一生けんめいに努力する子ども

めざす教職員像

- 学校教育目標の達成に向けて主体的に取り組むとともに、自らの資質向上において学び続ける教職員
- 全ての教育活動を通して、児童の「3つの力」を伸ばそうとする教職員
- 豊かな人権感覚と教育的愛情を持ち、児童・保護者・職員と寄り添い、自他を尊重し合う教職員
- 児童・保護者・地域住民から信頼される教職員

重点努力事項

「しんけんに」プロジェクト（確かな学力向上）

- 主体的に学習に取り組む態度の育成
 - 学習規律（準備物・話を聞く態度・時間を守る）の徹底
 - 見通しと学習意欲をもたせる学習過程の工夫
 - 家庭学習の確実な習慣化
- 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着
 - 授業開始5分「定着・復習」の時間の確保
 - 「まとめ」「適用問題」による定着度確認の徹底
 - 算数少人数指導・放課後の補充指導の充実
- 思考力、判断力、表現力等の育成
 - 自分の考えをもって「対話」し、学び合う学習展開の工夫
 - 国・県・市の学力調査結果に基づく対策の徹底

「やさしく」プロジェクト（豊かな心の育成）

- 道徳教育の充実
 - すべての教育活動を通じた推進
 - 道徳的実践力を培う「考え議論する」道徳科の指導の工夫
- 人権教育を基盤とした教育の推進
 - 「自らを語り合う」人権学習の推進
 - いじめ・不登校の未然防止（日常の言葉遣い・態度の改善）（「愛の123+1」運動の徹底と家庭・関係機関との連携・協力）
 - 児童の自己肯定感を高める日常的な言葉かけ等の実践
- 人権学習の成果を日常生活につなぐ特別活動の充実
 - よりよい学校づくり・なかまづくりの主体者としての意識を高める児童会活動や学級活動の工夫
 - 「縦割り班活動」等を通じた思いやりや責任感の更なる醸成。

「げんきに」プロジェクト（健やかな体の育成）

- 家庭と連携した基本的生活習慣の定着
 - 睡眠時間の確保（低21時・高22時に就寝）
 - 家庭と連携したメディアコントロール力の育成（保護者責任の明確化と研修・啓発の充実）
- 体力の向上と運動機会の確保
 - 体力テスト結果や事前実態調査を活用した、授業開始時の基礎体力・基礎技能向上の時間の確保
 - 全員が主体的に運動に取り組む時間を保障する体育授業の工夫
 - 児童会活動や学級活動と連動した、学校での運動機会の確保
- 安全・防災教育の推進
 - 生活のきまり、ルールやマナーを守る意識の向上と、日常生活での指導（きまりを守る児童を認め、褒める）の徹底

【昨年度の成果・課題】 児童の実態 【学校・保護者・地域の願い】

育てたい3つの力 「やさしく」 「げんきに」 「しんけんに」

【人権を大切にする学校】

- 全ての教育活動を通じた人権教育の推進
- お互いの人権を尊重する児童集団づくり、職員集団づくりの推進
- 教職員自らの人権感覚を磨く、学びと出会いの場の設定・充実
- 地域と連携した人権教育・人権啓発の推進

学校経営の基盤

幼保等・小・中
連携の推進

【地域とともにある学校】

- 学校運営協議会・PTAとの連携を中心とした地域学校協働活動の推進・充実
- 積極的な情報発信（HP、安心メール、学校だよりの充実）
- 学校公開の機会充実（学校へ行こうDAY、赤ペン先生、教育活動支援等）
- 地域の歴史や文化を学ぶ機会の充実

ふるさと 旭志